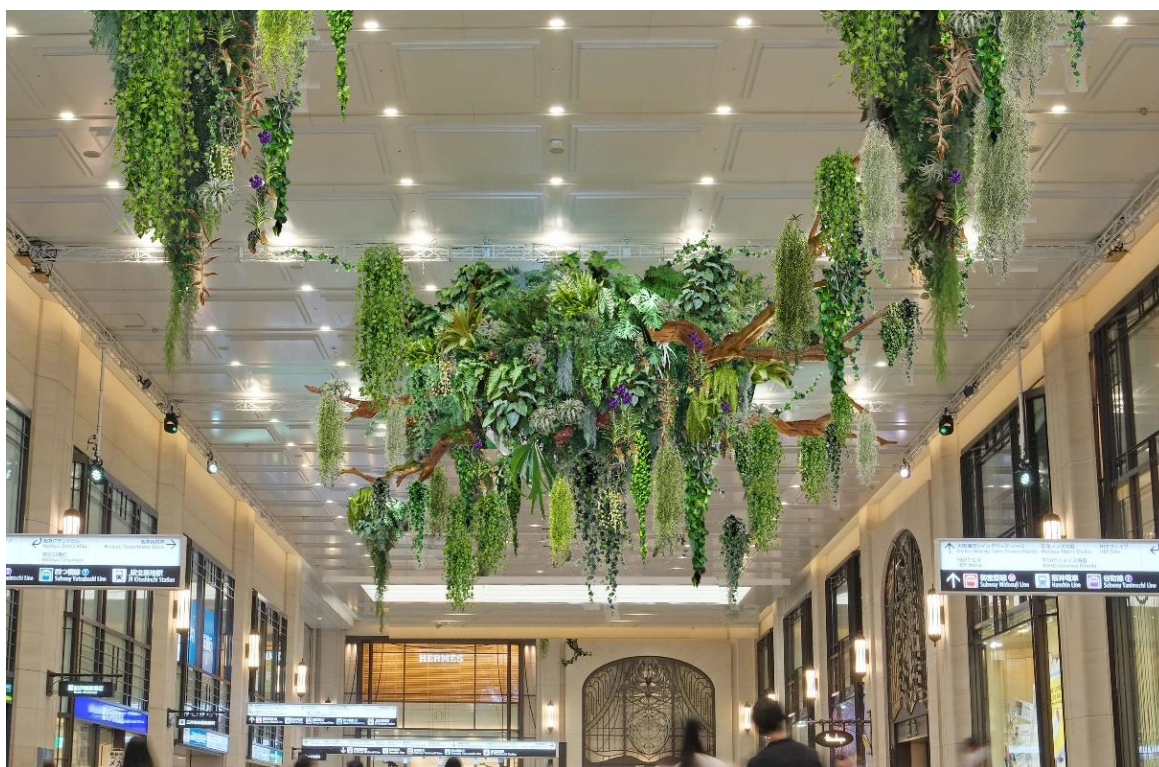


大阪梅田ツインタワーズ・ノース1階 南北コンコース 夏の天井装飾“GREEN SEED” テーマは「根付き、そして育む。」

6月9日(金)～7月24日(月)の46日間で実施します



「根付き、そして育む。」の夏の天井装飾“GREEN SEED” 装飾イメージ

阪急阪神不動産株式会社（本社：大阪市北区、社長：諸富隆一）では、6月9日（金）から7月24日（月）までの46日間、大阪梅田ツインタワーズ・ノース1階 南北コンコースにおいて、夏の天井装飾“GREEN SEED”を実施します。

“GREEN SEED”は、大阪梅田という都会における「人と自然との融合」や「夏の季節感」を心地よく体感していただくことを目指し、昨年夏に初めて実施しました。本年のテーマは「根付き、そして育む。」を掲げ、「大阪梅田という街への愛着や希望が根付き育まれていくように」という想いを込めて作品を表現します。夏の都会にシンボリックな空間を創出し、大阪梅田エリアへの回遊拠点として定着させることで、エリア全体を活性化し、夏の情緒と活気の醸成を図ります。

当社では、昨年5月に阪急阪神ホールディングスグループが策定・公表した「大阪梅田エリア」の価値向上に向けた構想「梅田ビジョン」に掲げる「大阪梅田でしか体験できない新たな発見と感動が生まれる空間づくり」のため、本取組を実施します。

概要については次ページのとおりです。

夏の天井装飾 “GREEN SEED” の概要について

■実施場所

大阪梅田ツインタワーズ・ノース1階 南北コンコース

■コンコースの規模

天井高さ9m×通路幅16.5m

■実施期間

6月9日（金）～7月24日（月）の46日間

■作品名

“GREEN SEED” 第2章テーマ「根付き、そして育む。」

さまざまな植物や根が群生し共存する“GREEN SEED”の世界は、「人と自然との融合」や「未来への希望」など、さまざまな想いが凝縮されたインスタレーションで、この凝縮された世界から、人と梅田の街がともに光溢れる未来へ踏み出し、育んでいくことでイノベーションが生まれてくる空間を創造していきます。なお、装飾には再生ペットボトル原料の造花などリサイクル素材を使用し、環境に配慮したサステイナブル・インスタレーションを目指しています。

■装飾全体監修

望月虹太(モチヅキ コウタ) さん

<プロフィール>

世界的有名フラワーアーティストに10年間師事し、その後独立。2021年より『花匠集団 七月花壇』を主宰。外資系メゾンブランド装飾や広告撮影などファッションやラグジュアリー分野で活動を広げる傍ら、完全オーダーメイド（受注販売）制の花店を営んでいます。フラワーロスの観点から「捨てられていく植物」のアップサイクルや、再生資材を使用した造花のプロデュースも手掛け、生花・造花のハイブリットデザインに精力的に取り組んでいます。



■専用サイト

<https://umedayuen.com/>

■備考

*本装飾の演出に使用する電力は、CO2フリーの再生可能エネルギー由来の電力を使用しています。

*デザイン・施工 阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



阪急阪神ホールディングスグループは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

以上

<ご参考1>

■「大阪梅田エリア」の価値向上に向けた構想「梅田ビジョン」について

阪急阪神ホールディングスグループ(以下、当社グループ)では、西日本最大の交通結節点であり、当社グループの最大の事業拠点である「大阪梅田エリア」が、国際的な競争力を高め、世界と関西をつなぐ「国際交流拠点」となることを目指して、同エリアの価値向上に向けた構想「梅田ビジョン」*を策定しました。

本装飾の取組は、梅田ビジョンに掲げる基本方針②・③・⑤の街づくりを目指しています。

【梅田ビジョン6つの基本方針】

国際的な都市間競争を勝ち抜くための “独自価値”	基本方針 ① 共創により新しい価値が生まれる街づくり
	基本方針 ② 出会いと交流を促進する街づくり
	基本方針 ③ 多様な人々と企業が集う活力ある街づくり
ニューノーマル時代の都市として必要な “基本価値”	基本方針 ④ 最先端の技術等を活用して新たな価値を提案する街づくり
	基本方針 ⑤ 持続可能な街づくり
都市の魅力を世界に向けて発信	基本方針 ⑥ 世界に向けた戦略的な情報発信

*「梅田ビジョン」に関しては、こちらをご参照ください。<https://umeda-vision.hhp.co.jp/>

■梅田ビジョンに掲げる基本方針②・③の主な街づくりの取組について

基本方針②「出会いと交流を促進する街づくり」



梅田ゆかた祭



UMEDA MEETS HEART



梅田ゴスペルフェスティバル

基本方針③「多様な人々と企業が集う活力ある街づくり」



100000人のキャンドルナイト
@OSAKA CITY 茶屋町スロウデイ



コンコースのクリスマスイルミネーション

<ご参考2>

同時期に開催されるエリアイベント「Osaka Art & Design 2023」とも連携を図り、コンコースを起点としたエリア内回遊を促進してまいります。

※「Osaka Art & Design 2023」に関しては、こちらをご参照ください。
<https://osaka-artanddesign.com/>

Osaka Art & Design 2023

2023年5月、大阪の街を巡りながら、アートやデザインに出会う周遊型エリアイベントがスタート。梅田エリアを中心に、茶屋町・中之島・天満橋・京町堀・本町・心斎橋などの各エリアから約20会場で多彩なクリエイションに触れることのできる30以上のプログラムが登場し、大阪ならではの“感性の共鳴”を創出します。



以上